2 地域情報の発信の強化

(地域情報の発信の強化-1)

「安全・安心」を検索する、農産物情報提供 (熊本県山鹿市 水辺プラザかもと)

農産物直売所の取扱商品について、生産履歴を広く公開して消費者の知る権利を守り、安全・安心な商品提供を実現するため、ブロードバンドや携帯電話を活用した生産履歴管理システムを H19 年度より導入。消費者への情報提供だけでなく、生産者に対しても情報提供を行うことにより、短・中・長期における適切な生産・出荷計画も実現します。



購入者は、農産物に貼付されたバーコードを直売所設置の読み取り機にかざすことで、その農産物の生産履歴をその場で瞬時に確認できます。また、自宅PC や携帯電話からも履歴確認することが可能です。この生産履歴は山鹿市自然農産物認証制度に基づいており、広く消費者へ安心・安全農産物の情報を発信しています。

また、POSによる生産農家別の売上げ情報を、定期的に農家へ情報配信します。 農産物に対する消費者の生の声を聞き、農産物生産に役立てるとともに、一定 の収入増にもつながることから、地域農家のモチベーション向上にもつながっ ています。

〔水辺プラザかもと〕

平成11年にオープンし、温泉・食事・宿泊・農業体験等ができ、これまで約800万人(100万人/年)の来場者が訪れ、県内でも有数の観光スポットになっています。

施設内には、地域特産物の直販コーナーがあり、農家会員(約300名)を中心に採れたての農産物を販売し、年間2.8億円の売上げを上げています。

(問い合わせ先)

熊本県山鹿市 水辺プラザかもと

Tel: 0968-46-1126 e-mail: info@mizube-plaza.co.jp

(地域情報の発信の強化-2)

みんなで作る情報板 わかやまイベントボード (NPO法人 市民の力わかやま)

http://wakayama.shiminjuku.jp/eventboard/

[概要]

和歌山県内のイベントを検索できるサイト。特徴は、個人、団体、公共施設などが主催するイベント情報を自ら入力し、PRできるという手作り感溢れる情報発信ツールであること。

[コラム]

本サイトは平成17年度に実施した和歌山県事業「わかやま情報発信プラットフォーム構築モデル事業」の成果をもとに運営しています。同事業は自分たちの活動をPRできない市民団体やNPO等が容易に情報発信できる仕組みを作り、それにより「地域コミュニティの再生」や「地域活性化」の可能性を探ることを目的として、「みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード」を構築し、その有効性を検証するというものでした。

平成17年10月末~2月中旬の期間サイトを開設し、検証を実施したところ、アクセス数9,390件、イベント数979件、参加団体数118団体という結果が得られ、その有効性が実証されました。平成20年1月現在では、11万件を超えるアクセス数、1万件を超えるイベント数と270団体を超える参加団体数で県内最大級のイベント情報掲載サイトに成長するとともに、本サイトを介して様々な交流が広がるなどコミュニケーションの場としても活躍しています。

(わかやまイベントボードのホームページより)



(問い合わせ先)

NPO法人 市民の力わかやま

Tel: 073-428-2688 e-mail: eventboard@wakayama.shiminjuku.jp

(地域情報の発信の強化-3)

村ぶろ (和歌山県北山村) http://www.murablo.jp/

[概要]

人口約520人の村が運営する全国初の自治体運営のブログポータルサイト。全国からバーチャル(仮想)村民を募り、都市部との交流も行われている。無料で会員登録をすれば、簡単にブログが作れる上、村の施設・加盟店が割引価格で利用できる等の特典を受けられる。会員数は、現在約6,700人、一日のアクセス数は60,000件を超える。また、維持管理費用は、バナー広告とシステムのレンタル収入で賄っている。

日経地域情報化大賞 2007「日経MJ(流通新聞)賞」受賞。

[コラム]

本ブログシステムは村の情報はもちろん、紀州、熊野の地域密着型ブログシステムとして紀州熊野地域(和歌山県、三重県南部、奈良県南部)の市町村と連携し、熊野古道(世界遺産)、歴史街道をはじめとする観光情報の全国への発信、紀州熊野のファンを開拓し、じゃばらをはじめとする地域産品の販売促進等、この地域の情報の総合サイトを目指しています。

今後は、「ショッピングカート機能」、フリーマーケット形式の「朝市システム」もリリース予定です。今ではコミュニティも広がり、昨年末には会員同士が互いのブログを評価し、「村ぶろ大賞」を選ぶまでになった他、特産品のかんきつ類「じゃばら」もブログを通じて販売を伸ばしています。

また、村ぶろシステムは1自治体のほか、15の企業へのシステム提供が 決定しており、今後は提供先地域のブログユーザーと交流が持てるシステム 横断サイトも構築予定です。

(村ぶろのホームページより)



(問い合わせ先)

和歌山県北山村役場

Tel: 0735-49-2380 e-mail: murabito@murablo.jp

(地域情報の発信の強化-4)

ブロードバンドを活用した観光情報提供「釧路という異国」 (北海道釧路市)

〔概要〕

ブロードバンド普及のメリットを活かし、釧路市湿原展望台からの眺望を ライブカメラにより配信。また雄大な釧路湿原の四季、神秘の阿寒湖をはじ めとする釧路市の観光資源をできる限り動画を用いたコンテンツとして掲載 することで、写真や文章だけでは表現し尽くせない釧路の魅力を臨場感とと もに伝えている。

[コラム]

本サイトは、当市において平成 17 年度から 18 年度にかけて実施した、地域イントラネット基盤施設整備事業等で整備した設備の有効活用として、平成 19 年 4 月から公開しています。平成 17 年 10 月に旧釧路市・旧阿寒町・旧音別町の合併により誕生した新・釧路市は、阿寒国立公園および釧路湿原国立公園の 2 つの国立公園を持つ全国有数の観光地となりました。当市が持つ魅力を本サイトを通じて伝えていくことで、訪れる観光客数の増加を期待しています。

〔釧路市観光情報 http://kankou.city.kushiro.hokkaido.jp/〕



(問い合わせ先) 釧路市 経済部観光振興室

TEL: 0154-31-4549 e-mail: ku160701@city.kushiro.hokkaido.jp

釧路市 総務部情報システム課

Tel: 0154-31-4510 e-mail: ku110301@city.kushiro.hokkaido.jp

(地域情報の発信の強化-5)

情報通信基盤を活用したアート・インレジデンスの活性化 (徳島県神山町 神山アーティスト・イン・レジデンス実行委員会)

〔概要〕

神山町では、平成11年度より国内外から芸術家を招へいし、町内の豊かな自然のなかでの創作活動を支援する「神山アート・イン・レジデンス(KAIR)」事業を展開しています。このKAIR事業について、平成16年度に総務省補助事業で整備した加入者系光ファイバ網により活性化を図っています。

1)KAIRの参加受付

アーティスト・イン・レジデンスの参加受付について、これまで芸術作品の内容確認のため海外から郵送で膨大な写真を送ってもらっていましたが、光ファイバのインフラが整い、電子メールを活用して全世界からリアルタイムで受け付けることができ、相手方からの確認事項等にも迅速に対応ができるようになりました。

2)世界に向けた情報発信

海外の芸術家たちが、KAIRにおける創作活動を自国に向けて情報 発信することで、芸術の世界において「世界の神山」としてのブランド 化につながります。

3) 芸術家たちと帰国後の継続した情報交換

KAIRで芽生えた交流を一過性のものとして終わらせないため、海外の芸術家たちが自国へ帰国した後も、ネットを活用した電子会議でリアルタイムに情報交換を行っています。



(地域情報の発信の強化ー6)

新潟県のブロードバンドポータルサイト 『にいがたBBライブラリー』 (新潟県 IT&ITS 推進協議会)

〔概要〕

新潟県のブロードバンドポータルサイトとして、新潟県内のブロードバンドコンテンツを配信している(http://movie.n-it-its.jp/)。運営は新潟県IT&ITS 推進協議会(注 1)で、映像による新潟県の紹介を行っている。ブロードバンドに対する認知度向上に寄与している。

(注1) 県内の情報化を推進する産学官連携組織

「コラム)

新潟県 IT&ITS 推進協議会では、ブロードバンドに対する県民の理解と関心 を深めることを目的として、平成 18 年 1 月に本サイトを開設しました。

本サイトでは、県や市町村が保有する自然・観光・文化等の映像を配信しており、19 年度は現時点で月平均 650 件のアクセスがあり、特に週末や休日には多くの方からアクセスいただいています。

今後は、より多くの方に閲覧してもらえるよう、更なる動画コンテンツの 発掘を行うことで、サイトの充実を図りたいと考えています。



(問い合わせ先)

新潟県 IT&ITS 推進協議会 総務事務局 (新潟県総務管理部情報政策課)

Tel: 025-280-5106 e-mail: ngt010090@pref. niigata. lg. jp

新潟県 IT&ITS 推進協議会 地域情報化委員会事務局(財団法人にいがた産業 創造機構) Tel:025-246-0069 e-mail:it-its@nico.or.jp

(地域情報の発信の強化ー7)

光のまち磐梯(磐梯町)の取り組み 「双方向告知通信システム」実験事業 (福島県磐梯町)

〔概要〕

ブロードバンド環境を利用して、行政からのお知らせや地域の情報、災害の緊急情報などを住民宅や各行政機関に設置しているテレビ電話の画面へお知らせできるシステム。

[コラム]

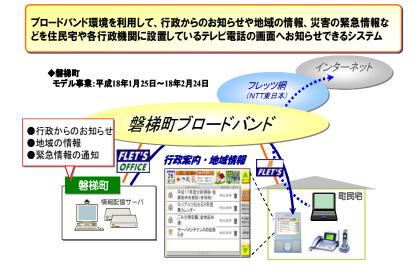
本事業は磐梯町が整備した光ファイバ網を NTT 東日本に IRU 契約で貸し出し、町内全域に「B フレッツ」サービスが提供されたことにより実現した事業です。行政からのお知らせや地域情報、災害などの緊急情報を、行政機関と住民宅とを結んで行いました。

具体的には

- 防災行政無線で流れる情報を音声と文字、さらには写真などを駆使して、テレビ電話を通じて配信。
- 幼稚園児の節分や給食の様子、英会話教室、冬まつりやスキー大会の 様子を動画により映像を配信。

(東日本電信電話株式会社の作成資料より)

磐梯町様「双方向告知通信システム」実験事業



(問い合わせ先)

東日本電信電話株式会社 ビジネスユーザ事業推進本部 Tel: 03-3830-9121

(地域情報の発信の強化-8)

高山市インターネットTV (岐阜県高山市)

http://www.city.takayama.lg.jp/net-tv/

[概要]

行政情報、議会情報、地域行事、観光情報等を動画配信している。

[コラム]

平成17年2月に周辺9町村と合併し、日本一広大な面積を有する市となった高山市では、市域全体の一体感の醸成をはかることが大きな課題でした。このようなことから、本市では、地域間の情報共有をはかるとともに、市が保有する豊富な映像コンテンツを市内外に発信し、高山の魅力を広く知っていただけるよう、本サイトを作成しました。

本サイトは、『新着番組』『地域の話題』『観光番組』『市からのお知らせ』『議会中継』『声の広報』『映像資料館』の7つのカテゴリをもうけ、幅広いニーズに対応しています。またユニバーサルデザインの考え方に基づき、すべての映像コンテンツは字幕付き(文字の拡大、色の変更が可能)となっています。

現在、本サイトは、高山市の行政情報ホームページの中でもアクセスランキングが常に上位に入る人気のサイトとなっています。

(高山市のホームページより)



(問い合わせ先) 高山市 企画管理部情報政策課 ℡:0577-35-3528 e-mail:jouhouseisaku@city.takayama.lg.jp

(地域情報の発信の強化-9)

UJIターン空き家情報 (高知県大豊町)

http://www.town.otoyo.kochi.jp/life/house_search.php

〔概要〕

UJIターン空き家情報は、町内への定住を目的として平成17年4月からホームページで町内の空き家情報を提供しており、平成19年12月現在、約十数名のUJIターン者が大豊町に移り住んでいる。大豊町は、行政の役割として、物件の所有者と使用貸借希望者又は賃貸(購入)希望者との橋渡し役として情報を提供している。

[コラム]

本サイトは、UJI事業での第1号契約をきっかけに、平成17年4月に社団法人高知県宅地建物取引業協会の支援を受け、手作りで「UJIターン空き家情報」として、ホームページに公開したのが始まりです。公開当初からアクセス数も多く、メールや電話での質問なども多く寄せられるようになりました。

平成 18 年 7 月に大豊町ホームページのリニューアルを契機にUJIターン 空き家情報のさらなる充実を図るため、「サイト訪問者には見やすく」「サイト管理者には管理しやすく」なるように、全面的な見直しを行いました。

その結果、現在ではアクセス数もさらに増え(約1,000件/月)、引き続き 高い関心が寄せられており、定住希望者への質問対応や空き家物件の紹介等 も定期的に行っています。

今後は、情報発信だけでなく、定住のハードルとなっている町内全域のブロードバンド環境の実現が急がれているところです。

(高知県大豊町のホームページより)



(問い合わせ先)

大豊町役場 総務課企画担当

Tel:0887-72-0450(内線 330, 331) 代表 e-mail: main@town.otoyo.lg.jp